

## 鈴木清氏 貴重な県褒賞受賞

県褒賞を受賞した鈴木清氏を祝う会が、昨年12月25日(日)パルナスで催され、約90人が受賞を祝いました。

鈴木清氏は町の建築組合組合長などを務めた方で、現在は工務店を営む傍ら、町商工会の工業部会長を務めるなど、多方面で活躍されている人です。建築業の発展のほか、中里職業訓練校の副校長を務めていた関係で、特に若手への技術指導なども認められて、今回の受賞になりました。

青森県における最高の表彰と位置づけられている県褒賞は、なかなか受賞できるものではない非常に重い賞。鈴木氏は、会の席上「同僚や家族のおかげでこのような賞を受賞できた。知らせを聞いたときは、私みたいな者に、と思った。賞を汚さぬよう、これからも商工業、地域産業発展のためにがんばりたい」と、受賞の感想を述べていました。



花束を受け取る鈴木夫妻



国立大合格の秋田谷さん(左)、小寺さん(右)

国立大2人合格  
中里高が13年ぶりの快挙

11月号で特集した地元の中里高校から、国立大学を受験した2人の3年生が、見事合格したとの朗報が飛び込みました。

合格した2人は、秋田谷李さん(市浦中出身)と小寺成美さん(中里中出身)さん。秋田谷さんは弘前大学人文学部人間文化課程に、小寺さんは北海道教育大学函館校教育学部人間地域科学課程にそれぞれ推薦入試で合格しました。

同高校では「きめ細かな教科指導と全教員での面接指導が功を奏した」と13年ぶりの快挙にわいていて、「2人には、これからの大学生活を充実したものにしてほしい」とエールを送っていました。

## 県大会で金賞受賞 中里中生アンサンブルコンテストで

12月号で特集した中里中吹奏楽部の生徒たち。その後行われたアンサンブルコンテストの結果が届きました。

12月17日(土)にパルナスで行われた西北地区大会では、出場した5組中3組が金賞を獲得。さらにそのうち、フルーツ三重奏で挑んだ3人が県大会への出場を果たし、1月14日(土)八戸市で行われた県大会に出場しました。

出場した3人は、ここでも金賞を獲得。県代表こそ逃したものの、県大会での金賞獲得は、中里中として初の快挙となりました。

今回フルーツ三重奏で快挙を達成したのは、鈴木美早紀さん(同中2年)、木村美結さん(同中2年)、工藤あいりさん(同中1年)。3人は「今までで一番の演奏ができた。これからも上達して、コンクールに向けてがんばる」と喜んでいました。川村先生も「これ以上はできないというぐらい、本当にいい演奏だった。本番に強いと思う。力を出し切れて本当によかった」とほっとしたようでした。



(左から) 川村先生、鈴木さん、工藤さん、木村さん、福沢先生

